



さつきの丘~

No.14 / May, 2010

竹村内科・腎クリニック通信
〒322-0029 栃木県鹿沼市西茂呂 4-46-3
Phone : 0289-60-7577 · Fax : 0289-60-7578 · URL : <http://take2002.on.arena.ne.jp>

外来診療編

● 大江健三郎先生来る

7月31日（土），鹿沼市民文化センターで，ノーベル文学賞作家の大江健三郎先生の講演会が開催されます。上都賀郡市医師会が主催します。タイトルは「生きること，本を読むこと」です。大江先生は1935年，愛媛県のご出身ですが，東京大学文学部在学中の1958年，「飼育」により当時最年少で第39回芥川賞を受賞されています。サルトルの実存主義の影響を受けた作家として登場し，石原慎太郎，開高健とともに，第三の新人の後を受ける新世代として注目されました。代表作は「個人的な体験」「万延元年のフットボール」「新しい人よ眼ざめよ」などがあります。最新作は2009年の「水死」ですが，親子三代の生と死を描いた記念碑的作品と評価されています（この本の装丁は，作品の中で登場する，父親関係の書類の入った赤革のトランクをイメージしていると推察しました）。1994年にノーベル文学賞，2002年にレジオン・ド・ヌール勲章を授与されています。



このような高名な先生をお招きすることは，鹿沼市民にとってまたとない光榮なことです。入場は無料で，整理券をお配りしています。受付でお気軽にお声かけ下さい。

■ ピロリ除菌のすすめ

胃の中は，胃酸のため強酸性ですから，細菌は生きていけないと思われていました。ところが，ヘリコバクター・ピロリ菌は，特殊な方法で酸を中和して生き延びています。1919年に，日本人の小林六造博士が，胃酸の強いネコから採った菌をウサギに移植させ，胃潰瘍が起こることを報告しています。ピロリ菌の感染は，慢性胃炎，胃潰瘍，十二指腸潰瘍のみならず，胃癌やリンパ腫に関係することが明らかになりました。このほか，特発性血小板減少症，小児の鉄欠乏貧血，慢性蕁麻疹など胃の病気以外にも原因になることがわかつてきました。保菌

ヘリコバクター・ピロリ

している親と子供の濃密な接触（離乳食の口移し）や，汚染された水や食品からの感染が考えられています。以前は世界中ほとんどすべての人が保菌していましたが，現在は衛生状態が改善して，保菌者はかなり減っています。日本人では，20代では20%の人が感染していますが，40歳以上では7割以上で，残念ながら発展途上国なみです。除菌のための診断には胃カメラが必要です。初めて行う一次除菌では薬を1週間飲んで，除菌成功率は7割，強力な薬を使う二次除菌では9割以上です。除菌により胃癌の予防効果があることがわかつています。詳しくは医師にご相談下さい。

ウラも見てね





さつき書評

石田徹也, 求龍堂

「石田徹也遺作集」

2005年5月23日, 一人の画家が夭折した。享年31歳。踏切事故だったといわれている。「幸せすぎて絵が描けない」と付き合っていた彼女と別れ、「良い絵が描けなくなる」と両親の支援を断つて、高価な絵の具のために深夜のアルバイトをする生活。そこで生み出された約180点の作品には、画家の自画像とおぼしき短髪の青年が繰り返し描かれている。どこか遠くを見るような、なにかに戸惑ったようなもの

哀しい表情の人物が、壊れた遊具のような飛行機と一体化している。決して空を飛ぶことのできない、滑稽で孤独な人間。一見するとユーモラスな絵だが、そこにあるのは、現代に生きる痛切な哀しさに他ならない。ヨーロッパの展覧会では、彼の絵の前で涙を流して立ち尽くした人がいたという。純粋な魂とすばらしい才能をもった芸術家であったが、作品集が出版されたのは、その死後であった。皮肉なことに、最近評価が急速に高まっており、海外のオークションでは1点あたり1000万円以上で落札されている。昨年、遺族に紺綬褒章が授与された。2006年、求龍堂。

TETSUYA ISHIDA



石田徹也 遺作集



携帯電話は医療機器に影響を及ぼす場合があるので、病院内の使用は一部区域を除いて禁止というのが常識です。しかし、医師や看護師が病院内で携帯電話を利用していることがあります。実は、医療用として使用されている携帯電話は、PHSです。PHSの出力は、普通の携帯電話と比べて10分の1以下なので、医療機器にはほとんど影響がないのです。ただし、影響が全くゼロではないので、医療関係者も、手術室、ICU、CCUなどでは電源を切っています。ただ、一般の人は、PHSだか

らといって病院内で使用するのは遠慮してください。携帯電話を持っている他の人が真似したり、患者やその家族の人たちに不快感を与えるかねないからです。同様に、バスや電車の優先席などでも、ペースメーカーを使っている人には、見分けがつかないし、不安にさせる恐れがあるので、使わないほうがいいです。携帯電話の発する電磁波が子どもの脳に悪影響を及ぼすのではないかともいわれていますが、その点でもPHSは安全といえます。番号が070で始まるからといって敬遠しがちですが、音質もいいし、利用料金が安い、からだに優しいPHSを見直してみてもいいのではないかでしょうか。

医療機器に影響の少ない携帯電話がある